

報 道 資 料

静岡市

(令和3年10月13日)

◆ 件 名	新型コロナワクチンの廃棄について	
◆ 発生日時	令和3年10月13日(水)	
◆ 概 要	令和3年10月13日(水)、市内医療機関 A から新型コロナワクチンを廃棄処分した旨の連絡を受けましたのでお知らせします。 なお、今回の廃棄によるワクチン接種スケジュールへの影響はありません。	
◆ 原 因	新型コロナワクチンを保管している冷蔵庫が完全に閉まっていなかったことで、冷蔵庫内の温度が常温になったため廃棄したものを。	
◆ 経緯と 対応状況	10.12(火)15:00	<医療機関 A> ワクチン接種業務のために冷蔵庫を使用。以降冷蔵庫の使用はない。
	10.13(水)9:00	<医療機関 A> ワクチン接種の準備のために冷蔵庫を使用しようとした所、冷蔵庫がわずかに開いていることを確認。温度を確認すると庫内は常温になっていた。
	10.13(水)9:25	当該医療機関 A から市に報告があった。
◆ 再発防止策	当該医療機関の再発防止策としては、より密閉性の高い冷蔵庫に保管場所を変更した上で、確認を徹底する。	
◆ 被害状況	ファイザー社製ワクチン34バイアル(204回分)を廃棄。 ※1バイアル=6回分	
◆ 今後の対応	市内の各医療機関にワクチン保管の徹底を依頼した。	